

AIって何？便利なもの？

～便利の先に潜む、AIの影～



AIとは人工知能のことで、人間が持つ知的な活動をコンピュータが真似したり、代わりに行えるようにしたシステムをいいます。私たちの生活の中には、すでにAIが身近に存在しており、スマートフォンや家電製品などAIが組み込まれ、日常生活には欠かせないものとなっています。

しかし、近年、便利な機能としてだけではなく、悪質な使用による問題も起きています。AIの正しい使い方を学び、誤情報やトラブルに巻き込まれないようにしましょう。

AIが使用されている例

生活を豊かにしているもの

音声アシスタント
シリ、アレクサ
【Siri、Alexa】
など

自動走行ロボット
収穫ロボット



スマートホームデバイス
【掃除機、エアコン、
冷蔵庫、照明など】



配膳ロボット
ゲーム
顔認証
指紋認証
AIロボット
生成AI
ChatGPT

他にも多くの分野で使用されている。

生活を不安にするものも...



AIが作成したHP偽造



ディープフェイク【画像や動画を部分的に交換させる技術のこと。現在はフェイク（偽）動画という意味でとらえることが多い】

- ・フェイク動画（影響力のある有名人などの顔に変更し、本人に似た顔や声で、実際には発言していない内容を話す場面が動画投稿されてしまい、周囲に大きな影響を与えてしまう）
- ・ディープフェイク音声（数秒の音声サンプルから本物そっくりの声を生成することができ、なりすまし詐欺や振り込め詐欺が起きている）

AIが作成したHP（ホームページ）偽造

- ・AIに実在しない商品やサービスを販売しているかのようなウェブサイトを自動生成させ、購入者からお金をだまし取ったり、個人情報を入力したりするなど詐欺被害として利用されている。

AIはあくまでも使用するツール（道具）であり、人のような意識や理解力を持っているわけではありません。質問に対して、今までに学習したデータに基づき回答を出しているため、学習データに偏りがあれば回答にも偏りが出てくる可能性があります。正しい情報と間違った情報を判断するのはあくまでも私たちです。身近にフェイク（偽）情報は必ず存在しています。

AIを正しく利用するために

- ✓ 正しい情報なのか？と常に疑問を持つ姿勢で使用する
- ✓ AIが生成したものが、著作権侵害になるものもあると知っておこう
- ✓ 個人情報を簡単に入力しない（二次利用として詐欺に使用されることも）
- ✓ AIに依存しすぎない（あくまでも補助的な道具として使用する）





トラブルが起きてしまったら？

もしくは

トラブルが起きる前に！ ～ひとりで悩まずに相談を～



どんなに注意をしても、トラブルが起こってしまうことはあります。
また、ネットトラブルには様々なケースがあり、「ここに相談すれば大丈夫」という場所はありません。不安なことがあった時には、まずは保護者に相談し、その上で適切な相談先に連絡しましょう。

インターネットトラブル事例集（総務省）

インターネット活用上のトラブル事例に対して、どう対応すればよいの？どう予防したらいいの？をわかりやすく説明しています。



薬物に関するもの

- ◆厚生労働省 あやしいヤクヅツ連絡ネット
電話 03-5542-1865
- ◆薬物乱用防止相談窓口（宮崎県）
宮崎県薬務対策室
電話 0985-26-7060
宮崎県精神保健福祉センター
電話 0985-27-5663

違法・有害情報相談センター

インターネット上の違法・有害情報に対して、アドバイス関連の情報提供等をおこなう相談窓口です。様々な内容を取り扱っています。



インターネット人権相談窓口（法務省）

法務省の人権相談窓口です。相談フォームを送信すると、最寄りの法務局から回答がきます。



24時間子供SOSダイヤル（文部科学省）

いじめ問題やその他のSOS全般に悩む子どもや保護者が24時間いつでも相談できます。
電話 0120-0-78310



18歳までの子どもがつながる チャイルドライン

18歳までの子どものための相談先。お説教や命令、意見の押し付けはしません。どうしたらいいかを一緒に考えましょう。
電話 0120-99-7777



宮崎県子どもSNS相談

SNS相談窓口を開設しています。
この窓口では、いじめや友人関係、学校生活に関することや家族に関する事まで、あなたの悩みを相談することができます。
ひとりで悩まずに、気軽に相談してください。

毎週月曜日～金曜日 17:00～21:00

LINE



WEB

